

## インフルエンザ予防接種

インフルエンザの流行の時期が近づいてきました

インフルエンザかかると、突然の高熱、頭痛、関節痛などの症状がみられます。通常の風邪に比べて全身症状が強く、気管支炎や肺炎などを合併し重症化することが多いのがインフルエンザの特徴です。一番の予防はインフルエンザワクチンの接種です。同居されているご家族の方も一緒に接種されることをお勧めします。

10月末から予防接種を開始する予定です。予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、その効果が十分に持続する期間は5カ月程度とされています。

WHOの推奨により、日本国内のインフルエンザワクチンは、今年から4価ワクチンになります。今まで3価（A型2種、B型1種）から、B型1種が追加され4価（A型2種、B型2種）になり抗原が増量されました。このため今年予防接種の料金が値上がりしています。

透析患者さんの場合、60歳以上の方は1,500円、59歳以下の方は4,200円となっております。



インフルエンザ対策期間中のお知らせ

※期間については適時お知らせいたします

心電図検査はエレベーター前の廊下に準備した椅子に掛けてお待ちください。レントゲン検査は透析室でお待ちください。順次ご案内いたします。

透析患者さんは、外来患者さんからの感染防止のために、受付にいらっしゃらないようお願いいたします。医療費集金・保険証確認等は、透析室看護補助にお渡しください。ご協力をお願いいたします。

インフルエンザ流行時期の発熱時の対応については、透析室看護師にお聞きください。

透析室に新しい看護師さんが入りました

9月から、透析室で働くことになりました、菊池佳代です。透析は初めての分野で分からないことも多々ありますが、一つ一つ理解しながら、頑張っていこうと思っています。どうぞ、よろしくをお願いいたします。

